



### 江戸川の観光を軸とする 地域活性化について

流政会 青野 直

**問** 平成9年の河川法改正により、従来の治水・利水だけでなく、河川環境についても、整備目的の柱となった。浦安市から野田市までの江戸川周辺を利用した遊覧事業による、沿川のさらなる活性化について、市の見解を問う。

**答** 経済振興部長 本市市域の江戸川沿いの区間を含む上葛飾橋上流から関宿水門までの部分には、通常時に水深が1メートル未満の場所が存在します。また、旧流山橋跡には当時の橋脚が残っており、

船舶の航行の妨げとなり、現状のままでは安全性を確保することが難しいため、本市における江戸川での遊覧事業の実施は困難であると認識しています。遊覧事業を安全に実施するためには、船舶が川底に接触するリスクを回避するためのしゅんせつ工事と、旧流山橋の橋脚撤去が必要です。さらに、船が安全に接岸するための船着場の護岸工事も求められ膨大な費用がかかるため、現在のところ市として遊覧事業の実施予定はありません。



### 動物飼育活動を通じた 情操教育の充実

流政会 小沢 えみり

**問** かつて多くの小学校で実施されていた生き物係などの動物飼育活動は、命の尊さや思いやりの心を育む情操教育として大きな役割を果たしてきた。民間事業者の活用や地域ボランティアと連携した動物介在教育の導入の可能性について問う。

**答** 学校教育部長 民間事業者の活用や地域ボランティアと連携した動物飼育活動については、今年度、小山小学校が民間事業者による移動式動物園を試験的に実施すると聞いています。児童、教



### 宅配ボックス補助金の 周知拡大を！

流山みらい 藤井 俊行

**問** 令和7年4月より宅配ボックス購入支援事業が開始したが、現在の規則は分かりにくい。①布製の折り畳み式は対象外か。②提出が求められる証明書は、費用のかわからないもので対応できないか。③制度の周知は、今後どのように行うのか。

**答** 環境部長 ①折り畳み可能な布製タイプのものであっても、宅配ボックスの要件を満たしていれば、補助金の対象となります。②賃貸住宅を所有している方が、その賃貸住宅に宅配ボックスを

設置した場合などに限って登記事項証明書などを求めるなど、添付書類は最小限となるよう努めています。③提出が求められる証明書は、費用のかわからないもので対応できないか。③制度の周知は、今後どのように行うのか。



### インクルーシブな まちづくりについて

矢口 輝美

**問** ①江戸川台駅東口周辺地区再整備事業にインクルーシブの視点をどう位置付けるか。②若者の声をまちづくりに反映する仕組みの必要性について、市の見解を問う。

**答** まちづくり推進部長 ①ジェトロ跡地活用に係る基本構想に、性別と年齢、障害の有無、人種、国籍などの違いにかかわらず、さまざまな背景を持つ人が排除されることなく気軽に立ち寄り、地域の住民が自然に交流できるインクルーシブな施設を目指す。②若者の考え方を積極的に取り入れる方針としています。子ども家庭部長 ②若者がまちづくりに参画できる仕組みは、非常に重要であると認識しています。本市では、令和7年3月に策定した流山市子ども計画に基づき、流山市若者まちづくり事業を開始します。この事業は、若者が現地のフィールドワークを行いながら課題を発見し、解決策を提案する機会ができる仕組みで、若者の継続的な参画と政策提言を実現できるものと考えています。



### 介護保険の危機を救え

日本共産党 乾 えり

**問** ①昨年、介護事業所の倒産・休廃業は過去最多となったが、危機感を持って対応しているのか。②訪問介護事業所の基本報酬引き下げによる減収に支援すべきでは。③市内事業所から介護職員処遇改善事業の対象拡大を求める声があるがどうか。

**答** 健康福祉部長 ①介護保険事業所の運営が厳しいことは、令和6年12月に行った事業者に対するヒアリングで把握しており、事業所存続は重要課題と認識しています。②この問題は、国が全国

的に取り組むべき問題であり、厚生労働省では社会保障審議会の介護給付費分科会において議論されているため、動向を注視してまいります。③他職種の処遇改善の要望について趣旨は理解しますが、中長期的な人材確保については複数の手だてを講じるべきだと考えています。今後の介護職員の確保や定着については、次期の高齢者支援計画の中で方策を考えることが同時に必要だと考えており、他職種に拡大するとは今後の検討課題です。



### 医療・保健行政の 抜本的強化を

日本共産党 高橋 あきら

**問** ①医療崩壊の危機について市長の見解を問う。②人口比での医療施設数、病床数、医師数、看護師数の県と本市の順位は。③本市の医療体制は脆弱と捉えているか。④带状疱疹ワクチンの定期予防接種費用助成の対象を拡大すべきではないか。

**答** 市長 ①物価などの動向や社会情勢の影響により、医療が厳しい状況にあると認識しています。健康福祉部長 ②令和6年度千葉県統計年鑑のデータによると47都道府県中の千葉県順位は、病

院数は43番目、一般診療所数は46番目、歯科診療所数は16番目、病院病床数は43番目、医師数は45番目であり、千葉県保健医療計画によると、看護師数は46番目です。また、県内37市中、本市の順位は、病院・一般診療所・歯科診療所の施設数は22番目、病床数は35番目、医師数は34番目、看護師数は28番目です。③一概に脆弱とは捉えていません。④まだ2カ月の実績で状況を注視しているため、現時点で市独自の対象拡大は考えていません。



### 物価高騰対策について

日本共産党 植田 和子

**問** 物価高から市民の暮らしを守るため①お米券、おむつ券の支給など具体的取り組みをすべきでは。②補正予算を迅速に組むべきと求めたが「令和7年第3回定例会で示す」では遅いのでは。③中小企業を直接支援する取り組みをすべきでは。

**答** 市長 ①国や県の物価高騰対策を見つつ、より効果のある、物価高騰の影響を受けた消費者に直接的に効果の及ぶ事業について庁内で検討しているところであり、令和7年第3回定例会に補正

予算としてお示ししたいと考えています。②年内には取り組めるということ、それほど先になるという考えではございません。③直接的に支援するということは一時的なものとなってしまうため、中小企業の賃上げにつながるためには、各企業の収益を上げることが大切だと思っております。そのような支援を、これからも実施していきたいと考えています。



### 不登校児童生徒への 支援対策について

流山みらい うた 桜子

**問** 本市には令和5年度時点で472人の不登校児童生徒がいる。①太陽に当たることでうつ予防・改善が期待されるので、野外学習を増やしては。②松戸市は補助金対象のフリースクールの認定基準を整備しているが、本市も参考にしているか。

**答** 教育長 ①太陽の下で活動することは、成長段階の子どもにとって重要であると考えています。教育支援センターフレンドステーションでは、週に1日程度、栽培活動として農作業を行うことに

より、太陽の光を浴びながら体を動かす機会を設けています。引き続き、野外での活動を充実させていきます。②フリースクールの認定について、本市では、フリースクールに対する補助を行っていないため、認定作業も行っておりません。松戸市が何をもちつてフリースクールと認めるのかについても情報交換していきたいと考えています。

